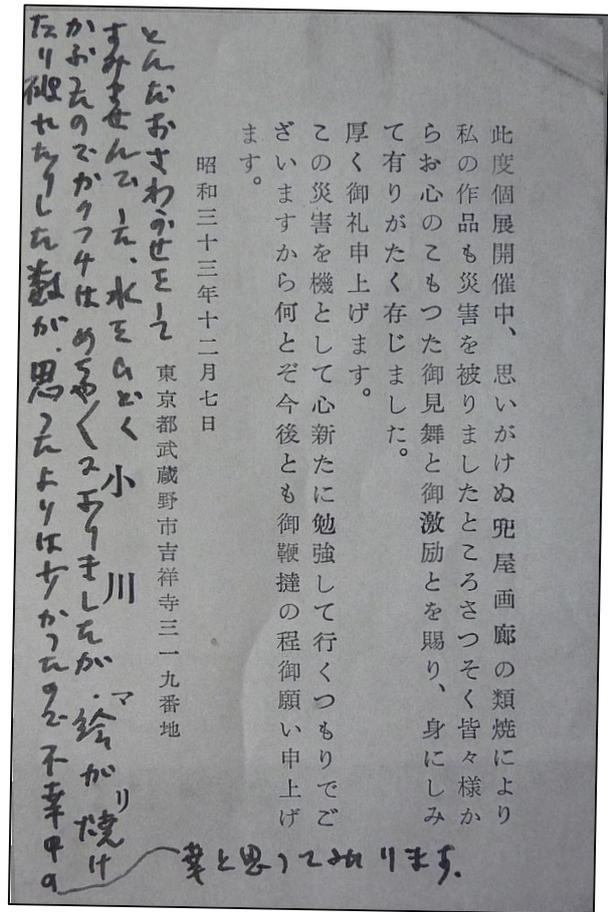


此度個展開催中、思いがけぬ兜屋画廊の類焼により私の作品も災害を被りましたところ さつそく皆様からお心のこもった御見舞と御激励とを賜り、身にしみて有がたく存じました。

厚く御礼申し上げます。

この災害を機として心新たに勉強して行くつもりでございますから 何と



(葉状 書面)

ぞ今後とも御鞭撻の程御願ひ申し上げます。

昭和三十三年十二月七日

東京都武蔵野市吉祥寺三一九番地

小川マリ

(書込み)

とんだおさがわせをして すみませんでした。水をひどくかぶつたのでガクブチはめちやく／＼になりましたが、絵が焼けたり破れたりした数が、思ったよりは少かつたので不幸中の幸と思つて居ります。

1958 7 December

昭和 33 年 12 月 7 日 小川マリ「個展会場火災 見舞御礼」